

- ▶ゆたかな暮らしをめざして 楽しく働きます
- ▶きれいなまちをめざして 手を清くします
- ▶あたたかい社会をめざして ともに助け合います
- ▶すみよい都市をめざして 力を合わせます
- ▶平和なふるさとをめざして たがいを高めます



- ◆人口 87,535人 (男 33,681)
- ◆世帯 20,283世帯
- ◆面積 23.51 km



ペッタンペッタン もうすぐお正月

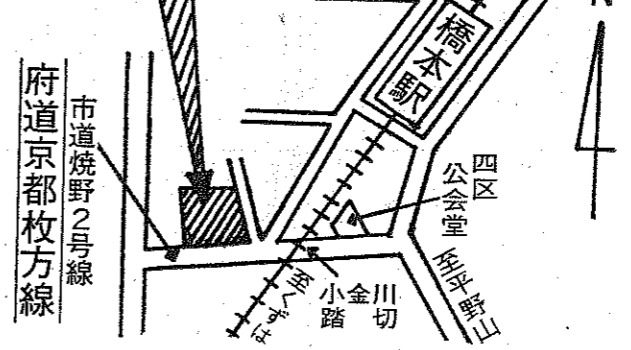
「ヨイショ ペッタン」。男山吉井の私立早苗幼稚園で、十二月四日、市内各園のトップを切ってもつき大会が開かれました。この催しは、昔ながらの年中行事を子どもたちにも一と園が計画したもので、こととして十回目。この日は、育友会のお母さんたち約七十人がもち米二百キロを用意、先生の手助けで園児たち(三歳一五歳)数人が交代で、アンコやキナ粉など六千個のもちをつき上げました。お正月はもう、目の前です。(写真は、もちつきに大喜びの園児たち)



橋本駅前自転車置場

無料で 12月27日から使用可能

橋本無料自転車置場位置図



通勤者の利便はかる

八幡市駅前置場も舗装整備

通勤者の利便をはかるために、八幡市駅前自転車置場の舗装整備が完了しました。この置場は、橋本駅前と同様に無料で利用可能で、通勤者にとって大変便利な施設です。

盗難予防に施錠を

置場は広く使おう

橋本駅前自転車置場の利用が盛んになり、盗難の被害も発生しています。自転車の施錠を徹底し、置場を広く活用して盗難を予防しましょう。

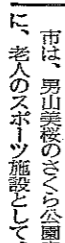
川口浜に 木津川河川敷運動広場

来春完成へ 建設に着手

木津川河川敷運動広場の建設工事が完了し、来春に完成予定です。この広場は、市民の憩いの場として活用される予定です。

さくら公園内にゲートボール場

完成は来年3月末



さくら公園内にゲートボール場の建設工事が完了し、来年3月末に完成予定です。この広場は、市民の憩いの場として活用される予定です。

障害者の利用し易い公共施設に

代表者らが実地点検

公共施設の利用し易さを高めるために、代表者らが実地点検を行いました。この点検は、障害者の利用し易さを高めるための重要な取り組みです。

第四回 市民新春のつどい

第四回市民新春のつどいが開催されます。このつどいは、市民の交流を促進し、新春の気分に盛り上がるための重要なイベントです。

きっぱりと飲んだら 乗らぬ強い意志

飲酒運転追放府民運動の推進が呼びかけられています。飲酒運転は命を脅かす危険な行為です。強い意志を持って飲酒運転を断りましょう。

築 30年 火災に用心

築30年以上の建物は火災の危険が高まっています。用心して防火対策を講じ、火災を予防しましょう。

交通遺児に 奨学金など支給

交通遺児に対する奨学金などの支給が決定しました。この支給は、交通遺児の生活を支えるための重要な取り組みです。

火災は人災、注意が肝心

火災は人災であり、注意が肝心です。防火対策を徹底し、火災を予防しましょう。

行政改革をめぐって



力を合わせてこの「笑顔」を守ろう (10月11日、愛老会会場で)

市民の暮らしに大きな影響が

きびしい臨調の答申内容

行政改革の推進は、市民の暮らしに大きな影響を及ぼす。きびしい臨調の答申内容が、地方自治体の財政に与える影響が大きい。特に、地方交付税の削減と、地方債の発行の抑制が、地方自治体の財政に大きな打撃を与える。また、地方自治体の職員削減も、市民の暮らしに大きな影響を及ぼす。地方自治体は、これらの影響を軽減するために、様々な対策を講じている。しかし、根本的な解決には、国の財政政策の転換が必要である。

概算要求のうち、市民生活に影響する項目

福祉・教育など、しわ寄せが

概算要求のうち、市民生活に影響する項目は、福祉・教育など、しわ寄せが大きい。特に、児童手当の削減や、教育費の削減が、市民の暮らしに大きな影響を及ぼす。また、福祉費の削減も、高齢者や障害者の暮らしに大きな影響を及ぼす。地方自治体は、これらの削減を軽減するために、様々な対策を講じている。しかし、根本的な解決には、国の財政政策の転換が必要である。

都市施設の建設と福祉を拡充

昭和55年度 実質収支額一億六千万円の黒字

昭和55年度、都市施設の建設と福祉を拡充し、実質収支額一億六千万円の黒字を達成した。これは、市民の暮らしを向上させるための重要な成果である。特に、道路の整備や、公園の整備が、市民の暮らしに大きな影響を及ぼしている。また、福祉施設の整備も、高齢者や障害者の暮らしに大きな影響を及ぼしている。地方自治体は、今後も市民の暮らしを向上させるために、様々な対策を講じていく。

年度	収入	支出	収支差
昭和53年度	19.8	20.0	-0.2
昭和54年度	△1.8	△3.2	1.4
昭和55年度	22.5	24.9	2.4

年度	国家予算の状況		地方財政の状況		八幡市の状況(主要一般財源)						
	対前年度増減率	対前年度増減額	対前年度増減率	対前年度増減額	対前年度増減率	対前年度増減額					
49	170,994	19.7	28,427	0.0	173,755	19.4	1,260	66.8	1,260	66.8	
50	212,888	24.5	39,120	2.4	215,588	21.8	11,200	10,632	24.1	1,259	60.1
51	242,960	14.1	35,302	21.4	252,595	26,200	13,700	12,590	17.2	1,651	91.1
52	285,143	17.4	42,846	21.4	288,365	20,700	10,350	10,350	14.2	1,897	4.9
53	342,950	20.2	54,551	27.3	343,396	30,500	17,000	13,500	19.1	2,204	16.2
54	386,001	12.6	65,468	20.0	388,014	41,000	24,600	16,400	13.0	2,561	16.2
55	425,888	10.3	66,554	1.7	416,426	20,550	10,250	10,300	7.3	3,079	20.2
56	467,881	9.9	66,554	0.0	445,509	10,300	3,400	6,900	7.0	3,536	14.8

今こそ「自治」の力を

地方自治に危機が迫られる。厳しい財政状況の中で、地方自治体は、市民の暮らしを守るために、様々な対策を講じている。しかし、根本的な解決には、国の財政政策の転換が必要である。地方自治体は、市民の暮らしを守るために、自治の力を発揮し、市民の暮らしを向上させるために、様々な対策を講じていく。

地方財政に危機 迫られる苦しい選択

地方財政に危機が迫られる。厳しい財政状況の中で、地方自治体は、市民の暮らしを守るために、様々な対策を講じている。しかし、根本的な解決には、国の財政政策の転換が必要である。地方自治体は、市民の暮らしを守るために、自治の力を発揮し、市民の暮らしを向上させるために、様々な対策を講じていく。

地方団体の見解 国庫補助金制度を改善し 国と地方の分担の検討を

地方団体の見解。国庫補助金制度を改善し、国と地方の分担の検討を。地方自治体は、国庫補助金制度の改善を求め、国と地方の分担の検討を求めている。特に、児童手当の削減や、教育費の削減が、市民の暮らしに大きな影響を及ぼしている。地方自治体は、これらの削減を軽減するために、様々な対策を講じている。しかし、根本的な解決には、国の財政政策の転換が必要である。

同意できぬ減額論 自治を保障する固有の財源

同意できぬ減額論。自治を保障する固有の財源。地方自治体は、国庫補助金制度の改善を求め、国と地方の分担の検討を求めている。特に、児童手当の削減や、教育費の削減が、市民の暮らしに大きな影響を及ぼしている。地方自治体は、これらの削減を軽減するために、様々な対策を講じている。しかし、根本的な解決には、国の財政政策の転換が必要である。

児童手当など 外国人にも適用 昭和57年1月1日から

児童手当など、外国人にも適用。昭和57年1月1日から。地方自治体は、児童手当の適用範囲を拡大し、外国人にも適用することを決定した。これは、外国人の暮らしを支援するための重要な措置である。地方自治体は、今後も外国人の暮らしを向上させるために、様々な対策を講じていく。

市独自の制度も活用を

市独自の制度も活用を。地方自治体は、市独自の制度も活用し、市民の暮らしを向上させるために、様々な対策を講じていく。特に、児童手当の削減や、教育費の削減が、市民の暮らしに大きな影響を及ぼしている。地方自治体は、これらの削減を軽減するために、様々な対策を講じている。しかし、根本的な解決には、国の財政政策の転換が必要である。

おめでとうございます

- 昭和56年10月届出分
- 一 区 本人 届出分
- 二 区 本人 届出分
- 三 区 本人 届出分
- 四 区 本人 届出分
- 五 区 本人 届出分
- 六 区 本人 届出分
- 七 区 本人 届出分
- 八 区 本人 届出分
- 九 区 本人 届出分
- 十 区 本人 届出分
- 十一 区 本人 届出分
- 十二 区 本人 届出分
- 十三 区 本人 届出分
- 十四 区 本人 届出分
- 十五 区 本人 届出分
- 十六 区 本人 届出分
- 十七 区 本人 届出分
- 十八 区 本人 届出分
- 十九 区 本人 届出分
- 二十 区 本人 届出分

結婚

- 一 区 本人 届出分
- 二 区 本人 届出分
- 三 区 本人 届出分
- 四 区 本人 届出分
- 五 区 本人 届出分
- 六 区 本人 届出分
- 七 区 本人 届出分
- 八 区 本人 届出分
- 九 区 本人 届出分
- 十 区 本人 届出分
- 十一 区 本人 届出分
- 十二 区 本人 届出分
- 十三 区 本人 届出分
- 十四 区 本人 届出分
- 十五 区 本人 届出分
- 十六 区 本人 届出分
- 十七 区 本人 届出分
- 十八 区 本人 届出分
- 十九 区 本人 届出分
- 二十 区 本人 届出分

出生

- 一 区 本人 届出分
- 二 区 本人 届出分
- 三 区 本人 届出分
- 四 区 本人 届出分
- 五 区 本人 届出分
- 六 区 本人 届出分
- 七 区 本人 届出分
- 八 区 本人 届出分
- 九 区 本人 届出分
- 十 区 本人 届出分
- 十一 区 本人 届出分
- 十二 区 本人 届出分
- 十三 区 本人 届出分
- 十四 区 本人 届出分
- 十五 区 本人 届出分
- 十六 区 本人 届出分
- 十七 区 本人 届出分
- 十八 区 本人 届出分
- 十九 区 本人 届出分
- 二十 区 本人 届出分



路傍にひっそりと立ち並ぶ... 時の人々はこの道標を目じるしに渡し進んでいった

やわた散策

時の人々の足となった1千年

橋本の渡り、山田川を渡るやわた、町並み散策... 橋本の渡り、山田川を渡るやわた、町並み散策... 橋本の渡り、山田川を渡るやわた、町並み散策...



「万一のときもこれで安心できます」と火災警報機の設置を喜ぶ関係者のみなさん。(市内の障害者世帯で)

「これでひと安心」

障害者世帯等に火災警報機を設置... 障害者世帯等に火災警報機を設置... 障害者世帯等に火災警報機を設置...



みんなの力で差別のない明るい社会を—街頭で呼びかける関係者のみなさん。(八幡市場前で)

差別のない明るい社会を

差別のない明るい社会を... 差別のない明るい社会を... 差別のない明るい社会を...

火災・救急統計

56/1~11累計	55/1~11累計
救急件数 1,083	1,184
搬送人員 1,126	1,221
火災件数 18	15

市民のひろば



初期消火はもうまかせて！... 初期消火はもうまかせて！... 初期消火はもうまかせて！...



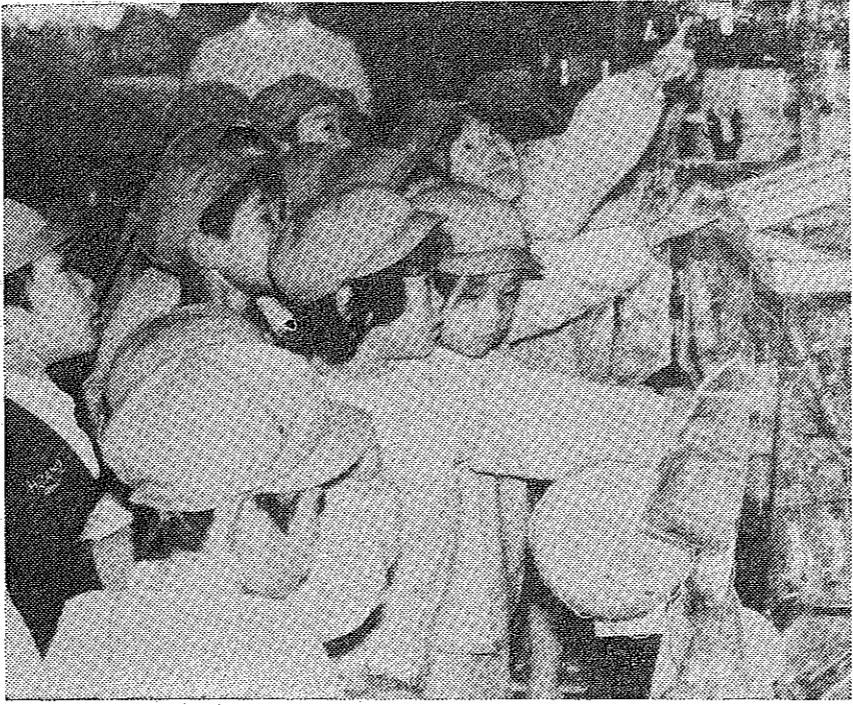
「それ、ホーローは」機組を動かす消火栓... 初期消火はもうまかせて！



「それ、ホーローは」機組を動かす消火栓... 初期消火はもうまかせて！

たばこは市内で買えます

たばこは市内で買えます... たばこは市内で買えます... たばこは市内で買えます...



「わあ、いろんなおもちがあるなあ」本物のお店屋さんを見学する子供たち

「わあ、いろんなおもちがあるなあ」本物のお店屋さんを見学する子供たち... 「わあ、いろんなおもちがあるなあ」本物のお店屋さんを見学する子供たち...

お知らせ

お知らせ... お知らせ... お知らせ...

成人式

昭和57年度 第2次 市立幼稚園児を募集

昭和五十七年度 市立幼稚園児を募集

▽申し込み資格 八幡市に住民登録をされている昭和五十七年四月二日から昭和五十二年四月一日までに生まれた幼児で、まだ願書を提出していない人

▽申し込み期間 昭和五十七年一月八日から十四日まで

▽申し込み受付場所 八幡市教育委員会または市立幼稚園で受付

統計調査にご協力ください

十二月三十一日現在の工業の実態を調査するため、通商産業省では「工業統計調査」「工業実態基本調査」および「商工業エネルギー消費統計調査」を実施いたします。

調査をお願いする製造事業所には、年末年始にかけて調査員が調査票をもって伺いますので、ご協力をお願いします。なお、調査票の秘密は厳重に守られ、申告者に利害関係を生ずるような目的には使用されません。

◇お問い合わせ 市役所企画課(電話九八三一一一 内線三二五)

交通事故のご相談は お気軽にごどうぞ(無料)

京都自動車保険請求相談センター

交通事故による悩みを解消するため、専門の相談員が親身になって相談に応じています。お気軽にご相談ください。(相談は無料)

○相談日と相談時間 平日は午前九時三十分～午後四時三十分、土曜日は午前九時三十分～正午(毎週水曜日の午後一時～四時までは弁護士による相談)

日 本社 日本損害保険協会 京都自動車保険請求相談センター(京都市下京区烏丸通七条下ル東塩小路町七三五一五・日本生命京都駅前ビル六階 調査事務所内 電話三三三三〇四)

年末年始に急病になったとき

八幡市立 休日急診診療所

診療日	受付時間
12月31日	12:30
1月1日	~
1月2日	16:30
1月3日	